

1. 構成メンバーについて

- ①監督・コーチ・マネージャー・選手14名・補員2名の最大19名。
- ②選手
 - ・初日にエントリーした15名の中の14名の選手が本日1日ベンチに入ることができる。ただし、提出したエントリー選手および番号を変更してはならない。
 - ・14名の選手は、本日1日を通して変更できない。ただし、リベロについては、その14人の中であれば試合ごとに変更してもかまわない。IF用紙のリベロの欄は試合前のサインの際に、監督が直接記入すること。
 - ・選手登録が13名以上の場合、必ずリベロを2名登録すること。
- ③監督・コーチ・マネージャーはマーク(章)を必ず左胸部に着用すること。
- ④補員はあきらかに補員と分かるようにユニフォームと異なる服装であること。

2. 試合の運営について

- ①コートスタッフ
 - 第1試合 ラインジャッジ、得点【各リーグの空いているチームから3名ずつ】
 - 第2試合 ラインジャッジ、得点【各リーグの空いているチームから3名ずつ】
 - 第3試合 ラインジャッジ、得点【各リーグの空いているチームから3名ずつ】
 - 第4試合 ラインジャッジ、得点【各リーグの空いているチームから3名ずつ】
 - 第5試合(入替戦) ラインジャッジ、得点【各リーグの空いているチームから3名ずつ】

※コートスタッフに慣れた者が担当すること。また、途中交代をする者も含め、全員が試合前の審判ミーティングに参加すること。

※IF、ボール消毒係については終日、地元高校生にお願いをしています。
- ②試合間 *前の試合後のコートチェック終了後から、次の試合のトスまでの時間を示す
 - 第1試合と第2試合 20分 ※第1試合は10:00開始
 - 第2試合と第3試合 15分
 - 第3試合と第4試合 10分
 - 第4試合と第5試合 15分
- ③アップ・練習は、下記のことに留意した上で行うこと。
 - ・試合前は、申し合わせ通り、時間と使用エリアを守って行う。
 - ・試合間の練習については、コートチェックが終わるまでフェンス外で待機しておき、競技または審判から許可が出てからコートに入る。
 - ・競技委員のアナウンスがあった後は、次試合の両チームが話し合って練習をする。
 - ・体育館の通路およびロビー等でのボール使用は禁止とする。それ以外のアップをする際も、他の人の迷惑にならないように配慮する。
 - ・上記および他の事項について、競技・審判から指示・注意があった場合は、それに従う。
- ④試合が終わったら消毒作業が終わった後、直ちにベンチを開ける。
- ⑤セット間は消毒作業後から2分30秒設ける。
- ⑥試合に出していないベンチメンバーはマスクを着用すること。また、アップゾーンは密にならないようにすること。
- ⑦この大会はツーボールで試合を行う。

3. その他

- ①ワイピングは基本的には選手が持っているタオル類ですみやかに拭くことになっている。
- ②監督はチーム全体を掌握・管理する義務があるので、応援団についてもマナーを守らせる。
 - ・更衣は必ず更衣室で行い、利用後は他の人が気持ちよく利用できるように配慮する。
 - ・外のフロアでシートを引いて広範囲の場所を占有しない。
 - ・幟(のぼり)を設置する場合は観客席の一番後ろとする。
 - ・応援スペースは、試合を行うチームの関係者を優先とする。横断幕の設置についても、お互い話し合って譲り合う。勝手に他チームの上に被せない。
 - ・施設の汚損につながるような行為(上下足を区別しない、応援の際手すりをたたき、幟や幕の固定にテープを使う、など)は慎ませる。
 - ・ゴミや氷などを必ず持ち帰る。
 - ・勝手に体育館の電源を使用しない。
- ③喫煙については、所定の場所で行う。応援される保護者についても注意を呼びかける。
- ④観戦者については密にならないようにすること。

4. 審判部より
5. 会場より
6. 委員長より